

第8回日本がん・生殖医療学会学術集会  
市民公開講座 「がんサバイバーと里親・特別養子縁組」  
アンケート結果

アンケートは入場時に配布し、市民公開講座終了後回収した。  
アンケート内容は、参加者の年齢、性別職業について、そして、講演の数と内容が適切であったかについて質問したものであった。

結果

・93名から回答をいただいた。

・参加者性別

女性	66名
男性	25名
その他	0名
不明	2名

・平均年齢 42.7歳

女性	42.4歳
男性	43.6歳

・職業 (81名回答)

MSW	2名
医師	23名
医療関係	3名
会社員	7名
会社経営	1名
看護師	20名
患者支援団体	1名
公務員	1名
サバイバー	1名
支援員	1名
事務	1名
主婦	1名
助産師	5名(1名は認定看護師、1名は認定遺伝カウンセラー)
大学生	1名

団体職員	2名
病院職員	2名
法人代表	1名（養子縁組あっせん民間団体の方と思われる）
民間養子縁組団体職員	1名
薬剤師	2名
臨床心理士	5名（がん・生殖医療専門心理士2名）

・ご自身に里親・養子などがいらっしゃるか？

なし	83名
あり	8名
無回答	2名

・講演の数は適切でしたでしょうか？

適切	62名
多い	19名（1名はだからよいと）
少ない	0名
無回答	12名

・講演の質は適切だったでしょうか？

適切	80名
不適切	0名
無回答	13名

・まとめ

ご回答頂いた93名のうち66名が女性、男性は25名、不明が2名であった。平均年齢は42.7歳であった。81名の方が職業についてご回答頂いたが、医療職を中心に20に及ぶ幅広い領域からご参加いただいたことがわかった。医療職以外の方では、会社員が7名、会社経営、事務、主婦、大学生が各々1名であった。ご自身に里子・養子あるいは里親・養親がいると答えた方が8名いらっしゃった。講演の数については適切と答えられた方が62名、多いと答えられた方が19名いらっしゃった。講演の質については80名が適切と回答されて不適切と回答された方は0名であった。